

平成27年度 ものづくり研修講座報告

◆研修講座の様子



【実習1】

- 「小学校における原理や法則の理解を深めるものづくり(物理)」
- 磁石の性質や電流の働きを利用したものづくり



【実習1】

- 「中学校における原理や法則の理解を深めるものづくり(化学)」
- 藍やタマネギによる紙や布への染色



【実習2】

- 「小学校における原理や法則の理解を深めるものづくり(化学)」
- 草や牛乳パックからの紙づくり



【実習2】

- 「中学校における原理や法則の理解を深めるものづくり(物理)」
- 光の性質を利用したものづくり

◆受講者の声

- 実習1「小学校における原理や法則の理解を深めるものづくり(物理)」では、授業に生かせる内容で大変参考になりました。新しいアイデアを得ることができました。手軽なもので実験、ものづくりをすることができました。
- 実習1「中学校における原理や法則の理解を深めるものづくり(化学)」では、一見、科学とは関係なさそうな事柄に科学が深く関わっていることは、子ども達の関心が集まるものだと感じました。私個人としてもとてもおもしろい内容でした。
- 実習2「小学校における原理や法則の理解を深めるものづくり(化学)」では、環境に関わる分野、先人の技術のすごさなど、多方面で学ばせる要素があると思った。身近なものを活用してのものづくりを楽しく学ばせていただきました。
- 実習2「中学校における原理や法則の理解を深めるものづくり(物理)」では、実際的なものづくりだったので生徒の気持ちの一端にふれられたと思います。1～3年生で扱う内容に合う「ものづくり」で、活用できるものばかりでした。